

モビリティデザインコンテスト審査方法規定

自動車技術会デザイン部門委員会

人材育成 WG 堀井作成

2022年12月 8日

1. 審査概要

モビリティデザインコンテスト応募作品を、自動車技術会デザイン部門委員会にて、厳正な審査を行い受賞者を決定する

2. 審査員

デザイン部門委員会委員・オブザーバー、自動車技術会理事及び委員会が認めた各社デザイナーやエンジニア

3. 審査基準

- ・自分が考えているイメージや機能が絵（スケッチ）に反映されているか
- ・新規性、進歩性、独創性、近未来の実現性があるか

4. 審査方法

- ・審査員は公平、厳正に審査する
- ・審査員による投票にて、1次審査を行い上位者を厳選、最終審査にて審議の上受賞者を決定する
- ・作品の作者名や学校名は伏せた状態で審議する

5. 賞の種類

- ・モビリティデザイン大賞：トータルで最も優れた作品（A・B部門から1名）
- ・モビリティデザイン賞：イメージや機能が優れ、絵に表現されている作品（A・B部門各1名）
- ・ダビンチ賞：工学的な工夫に優れた作品（A・B部門各1名）
- ・審査員特別賞：審査員の中で話題になった、独創的あるいは優秀な作品（A・B部門から1名）
- ・佳作：若干名（最終審査に残った25案程度）
 - *なお、各賞ともに作品が上記基準に該当しない場合は、該当者なしとする

6. 模倣調査

受賞作品は、過去の作品や、他のコンペ作品等に模倣がないか審査員で調査の上、受賞者を最終決定する